

第18回 K. CAT フォーラム

今、歴史と文化の森が変わる ～「本多の森」界隈を考える～

K.CAT

金沢の都市と交通を考える会

フォーラム開催趣旨

- ・ 県立美術館・歴史博物館等がリニューアルオープンし、散策路整備等により、**本多の森の魅力や回遊性が向上**
- ・ 北陸新幹線開業により、街なかの**観光客が増加**
- ・ 2020年春に、**市役所第二庁舎が供用予定**
- ・ 2020年度に、**国立東京近代美術館工芸館が開館予定**
- ・ 2021年度に、**県立図書館が小立野へ移転予定**

今、本多の森界隈が大きく変わろうとしている。

このエリアが**もっと魅力的になるプランを、**
みんなで考えましょう！！

○本日の流れ

項目	時間	作業内容
全体説明	12:00～12:30	本日の内容説明 昼食+自己紹介 ※とりあえず仲良くなろう！
街歩き	12:30～13:30	グループごとに現地のまち歩き ※ヒントは現場に！イメージを膨らまそう！
ワークショップ	13:30～15:20	グループごとにプラン作成 ※13:25にはテーブルに戻ろう
休憩	15:20～15:30	
発表	15:30～16:30	成果発表+質疑・応答
投票	16:30～16:50	投票・集計+表彰（プレゼント）
総評	16:50～17:00	コメント+総評
		集合写真をパチリ！これにて解散！お疲れ様でした！

○対象エリア と 検討対象施設

対象エリア

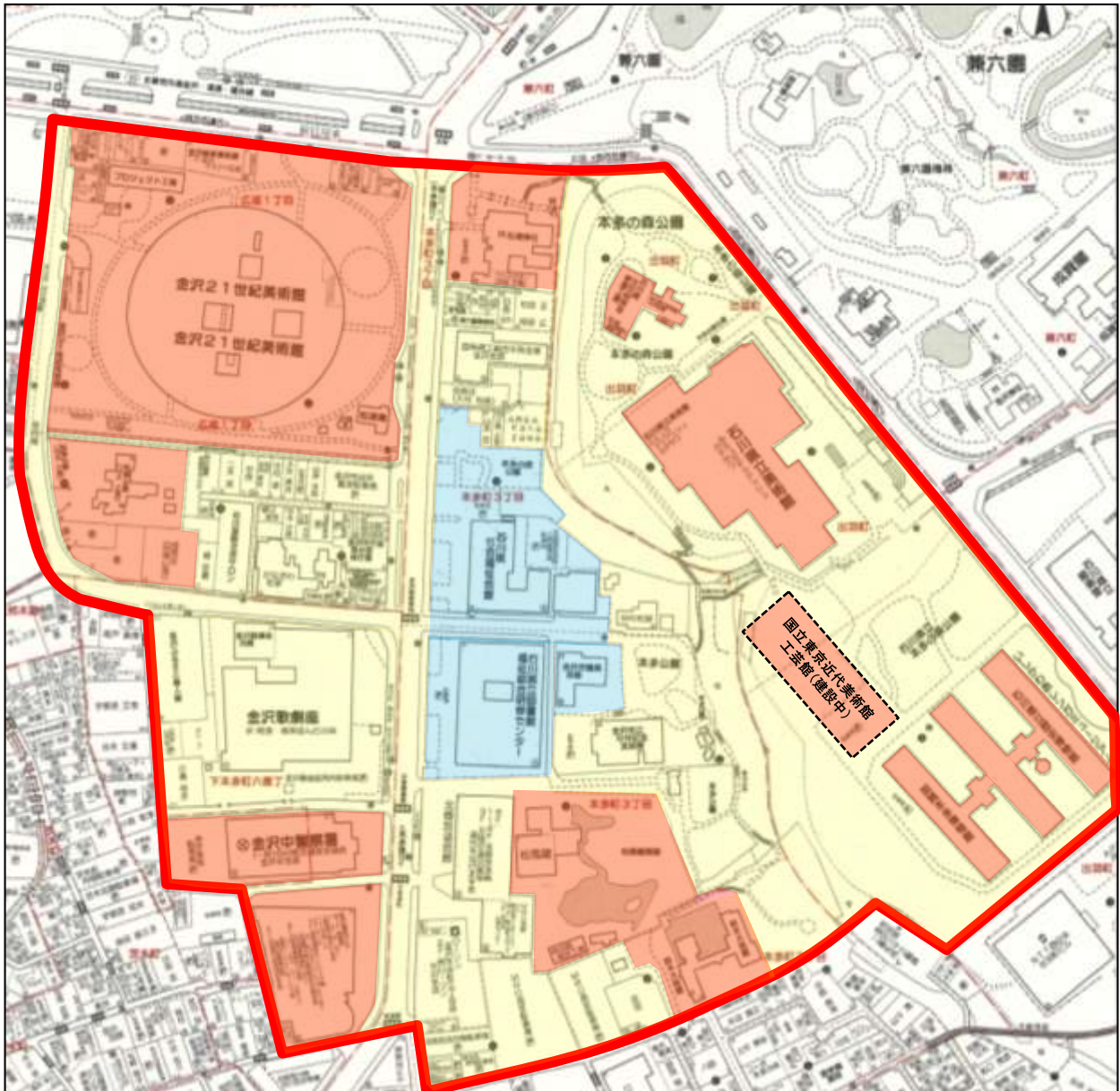
で囲まれた範囲
※(全チーム同じ範囲)

検討対象施設

青色 必ず検討する施設
今の施設とは違う新しい施設を提案してください！！

黄色 検討可能施設
必要に応じて新しい施設を提案しても構いません！

赤色 検討しない施設
まち歩きで確認してくるのみにしてください！



本多の森界隈について

1. まちの歴史

本多町の由来

- ・県美術館付近は、加賀本多家の当主らが住んだ上屋敷があった。
- ・上屋敷のあった場所の崖下には、本多家一族が住んだ中屋敷、家臣が住んだ下屋敷があり、それにちなんで、辺りは現在「本多町」「下本多町」という町名がついている。
- ・下屋敷に住む本多家の家臣たちは、自宅から崖上の上屋敷まで、斜面に設けられた私設の通勤路(現在の「美術の小径」付近)を用いて出勤したと伝わっている。



加賀本多家の初代当主 本多政重(まさしげ)

- ・徳川家康の重臣・本多正信の次男
- ・当初、徳川家に仕えていたが、その後、宇喜多秀家や上杉景勝に仕えた後、加賀藩前田家へ仕え、以降、初期加賀藩政を支えた。
- ・この初代以降、加賀本多家の歴代当主は年寄役として加賀藩政に参画し続け、重要な役割を果たした。

(加賀本多博物館HPより)

1. まちの歴史

1936 (S11)

82年前



石浦神社

本多通り

広坂通り

1. まちの歴史

第一中学校
(場所は県立図書館付近)

1936 (S11)

82年前



今も残るモミの木

本多通り



1. まちの歴史

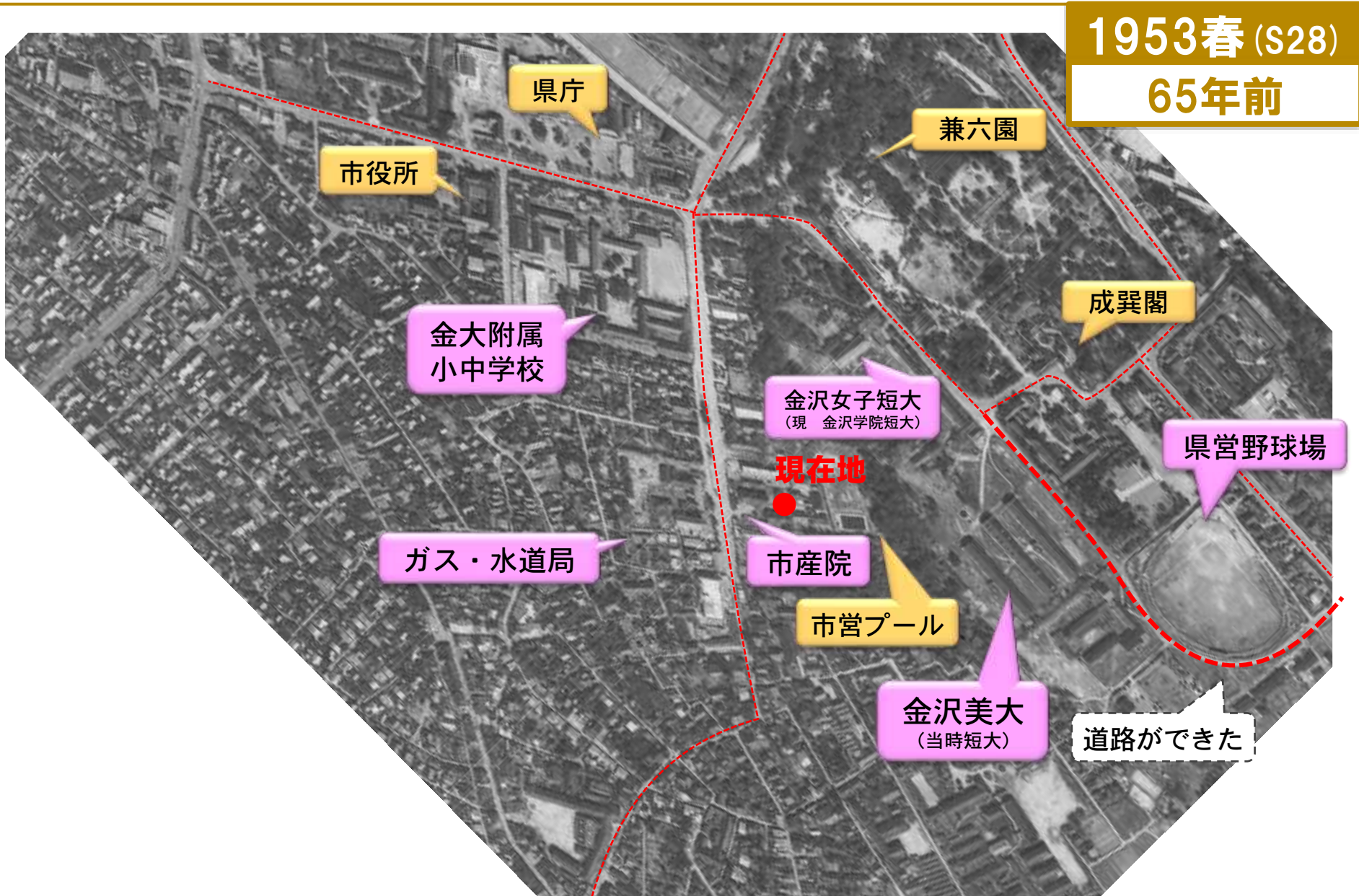
1946秋 (S21)

72年前



(国土地理院より)

1. まちの歴史



1. まちの歴史

1953 (S28)

65年前



昭和22年に「北陸唯一の正式野球場」として
誕生した第六園球場＝昭和28年7月

2018 (H30)

現在



(愛蔵版 石川富山 昭和あのととき
(北國新聞社、富山新聞社)」より)

(愛蔵版 石川富山 昭和あのととき
(北國新聞社、富山新聞社)」より)

1. まちの歴史



1956 (S31)

62年前

1. まちの歴史



(国土地理院より)

1. まちの歴史

1964 (S39)

54年前



2018 (H30)

現在



(愛蔵版 石川富山 昭和あのと
北國新聞社、富山新聞社)より

(GoogleEarthより)

1. まちの歴史

1964 (S39)

54年前



金大附属
小・中学校

市役所

県警本部

県庁

2018 (H30)

現在



(愛蔵版 石川富山 昭和あのととき
(北國新聞社、富山新聞社)より)

(GoogleEarthより)

Google

1. まちの歴史



1975秋 (S50)
43年前

(国土地理院より)

1. まちの歴史

1987秋 (S62)

31年前



(国土地理院より)

1. まちの歴史

2007秋 (H19)

11年前



(国土地理院より)

1. まちの歴史

2017 (H29)

1年前



(金沢市より)

2. 周辺施設の概要

全体写真

<凡 例>

- 対象エリア
- 青色 必ず検討
- 黄色 検討可能
- 赤色 検討しない



- A** 石浦神社
 - B** 喫茶エムおあしす 兼六園郵便局
 - C** 株式会社 中央金庫 金沢支店
 - D** 百寿荘
 - E** 本多の森公園
 - F** 県社会福祉会館
 - G** 県立図書館ほか
 - H** 北陸放送会館
 - I** ローソン
 - J** 金沢21世紀美術館
 - K** 広坂パルファン 民家・新沢商店
 - L** 市庁舎 南分室 (仮庁舎)
 - M** 市庁舎 広坂分室
 - N** 駐車場
 - O** 金沢歌劇座
 - P** 金沢中警察署
 - Q** 金沢電気ビル (北陸電力株式会社)
 - R** 県文化財保存修復工房
 - S** 県立美術館
 - T** 東京国立近代美術館 工芸館建設予定地
 - U** 歴史博物館
- その他: 鈴木大拙館, 松風閣庭園, 中村記念美術館, 市職員会館, 旧中村邸, 本多公園, 現在地, 金沢ふるさと偉人館, 金沢石亭

2. 周辺施設の概要

必ず検討
(現在地)

市職員会館



必ず検討

県立図書館



必ず検討

社会福社会館



検討可能

北陸放送会館 (MRO)



2. 周辺施設の概要

検討しない 松風閣庭園



検討しない 鈴木大拙館



検討しない 金沢21世紀美術館



検討可能 金沢歌劇座



2. 周辺施設の概要

検討しない 県立美術館



検討しない 歴史博物館



検討可能 施設の外構・散策路など



2. 周辺施設の概要



2. 周辺施設の概要

検討可能

周辺道路



3. 施設の入込客数

平成29年度
(H29.4~H30.3)

兼六園
280万人

県立美術館
40万人

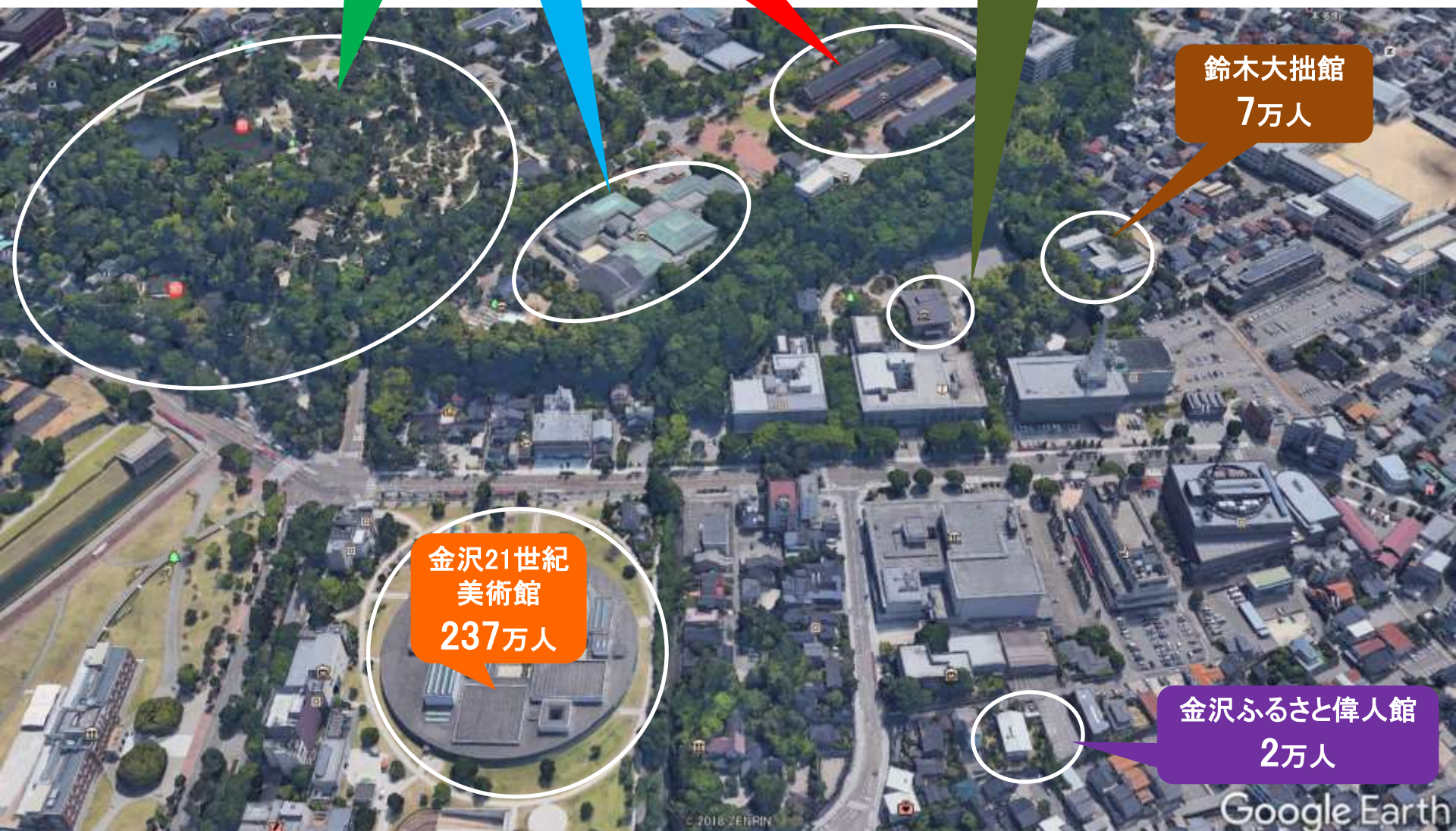
歴史博物館
16万人

中村記念美術館
2万人

鈴木大拙館
7万人

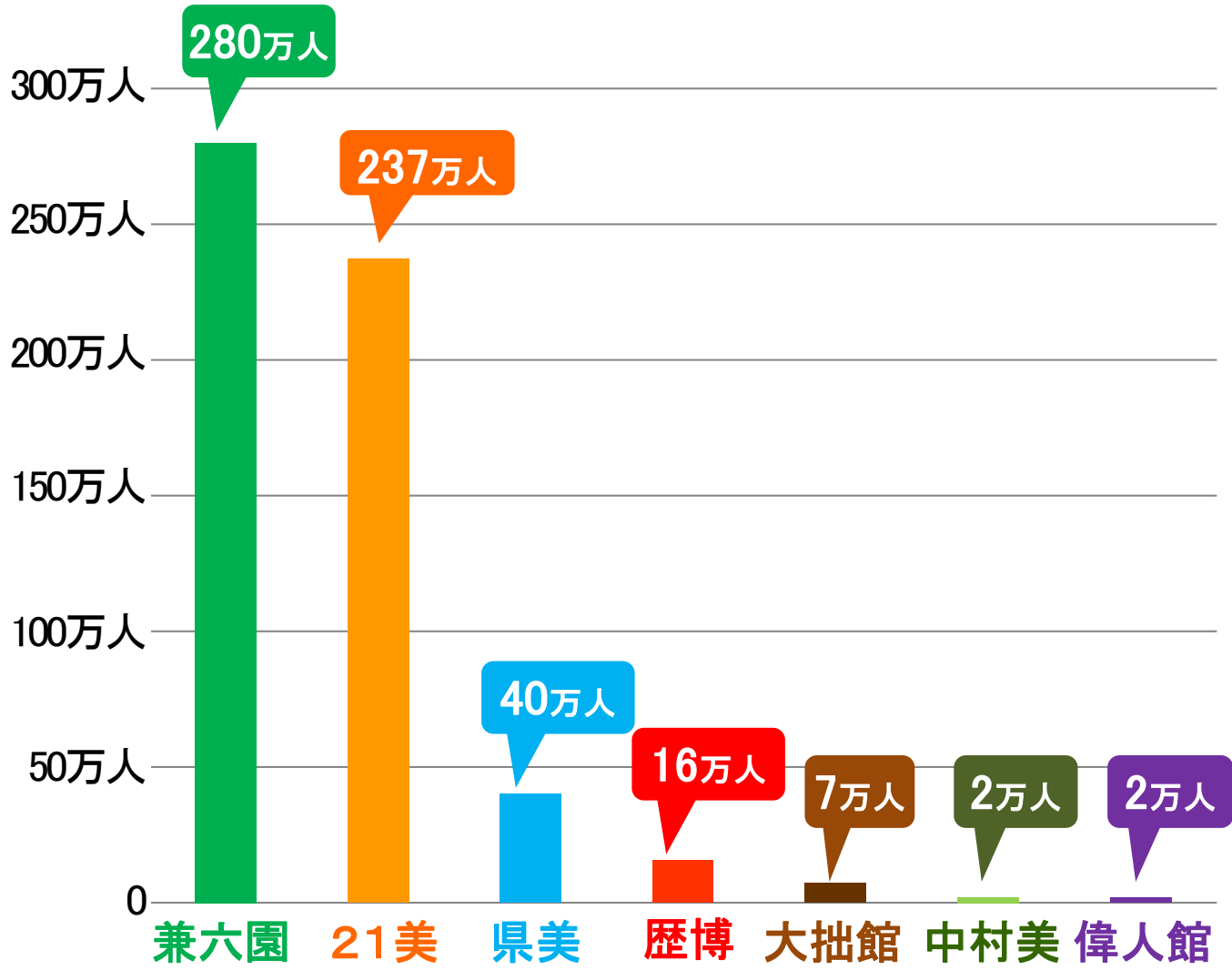
金沢21世紀
美術館
237万人

金沢ふるさと偉人館
2万人

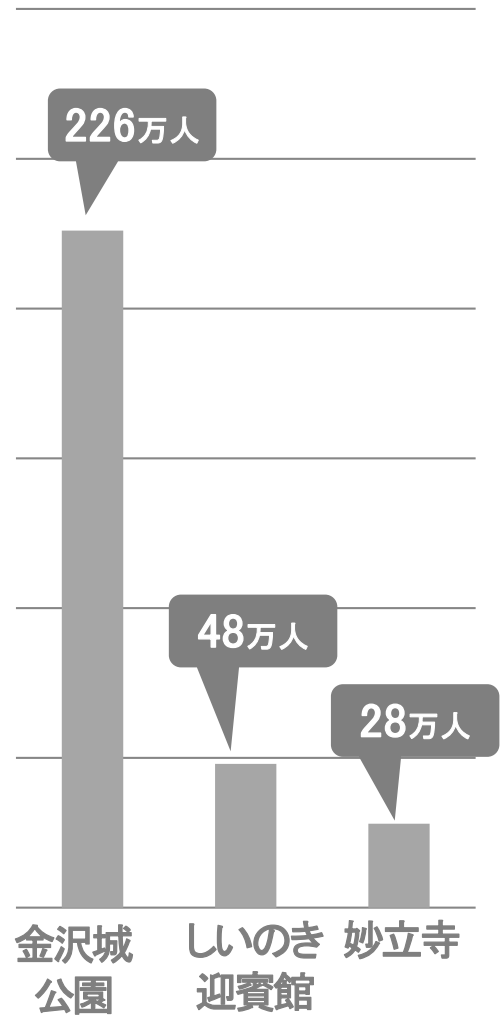


3. 施設の入込客数

平成29年度 (H29.4~H30.3)



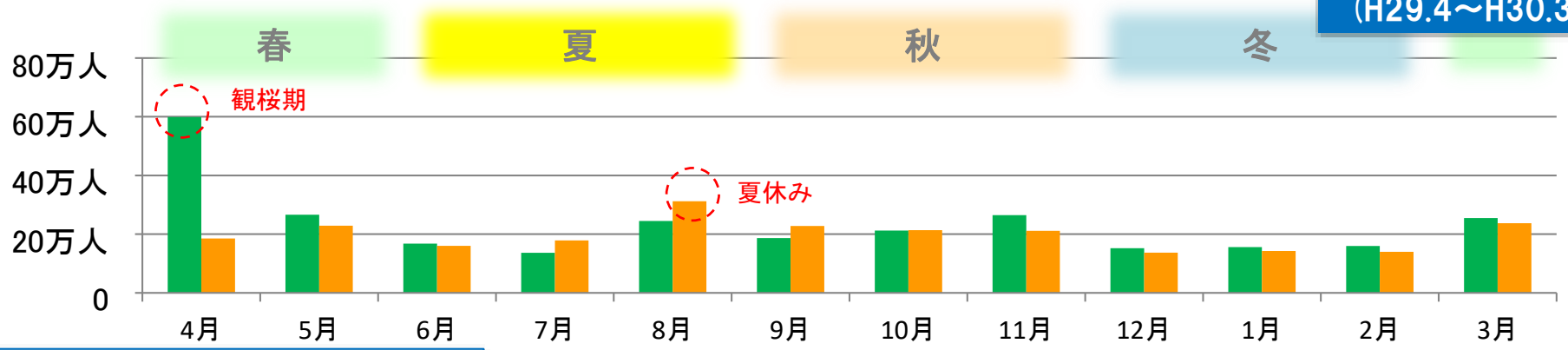
参考 他施設の入込客数(H28)



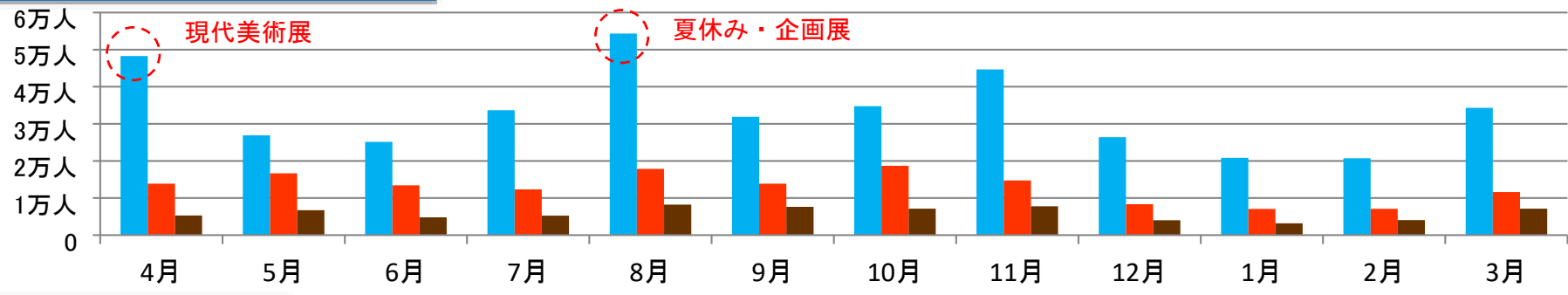
3. 施設の入込客数

月別
(H29.4~H30.3)

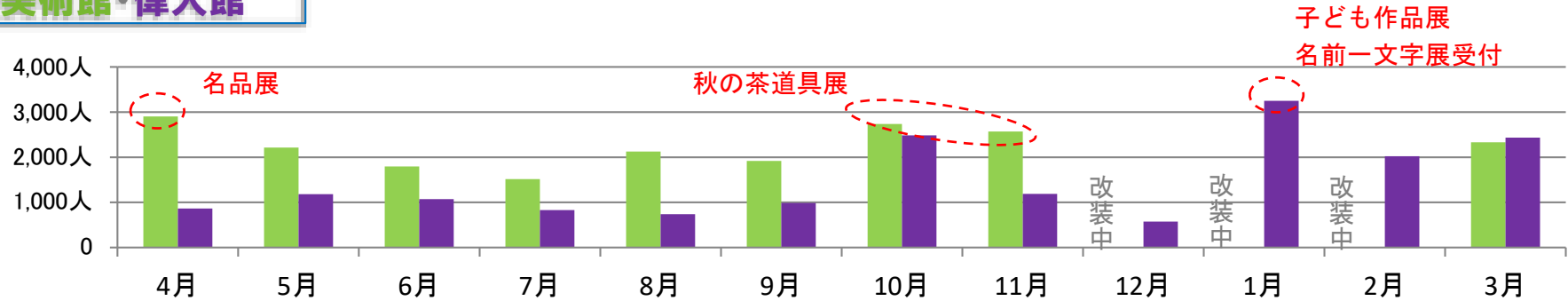
兼六園・21世紀美術館



県美術館・歴史博物館・大拙館



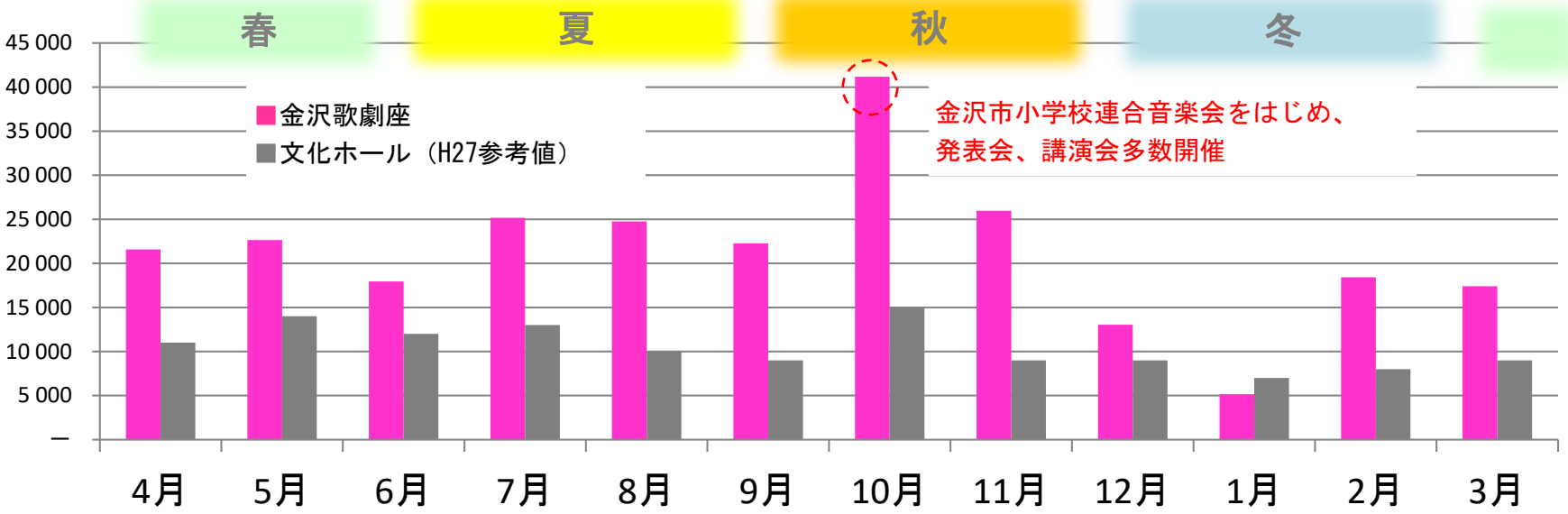
中村美術館・偉人館



3. 施設の入込客数

金沢歌劇座

月別 (H28)



金沢市小学校連合音楽会をはじめ、発表会、講演会多数開催

参考 市内各施設 ホール 客席数




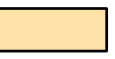
金沢歌劇座	1,919席 (1階席 1,230席、 2階席 689席)
本多の森ホール	1,707席
文化ホール	899席 (1階席 800席、 2階席 99席)
文教会館	590席 (1階席 480席、 2階席 110席)

4. 用途・規制


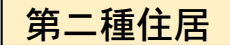
用途地域

■ 各地域の特性にふさわしい土地利用となるよう、建築物の用途や容積、形態等について規制

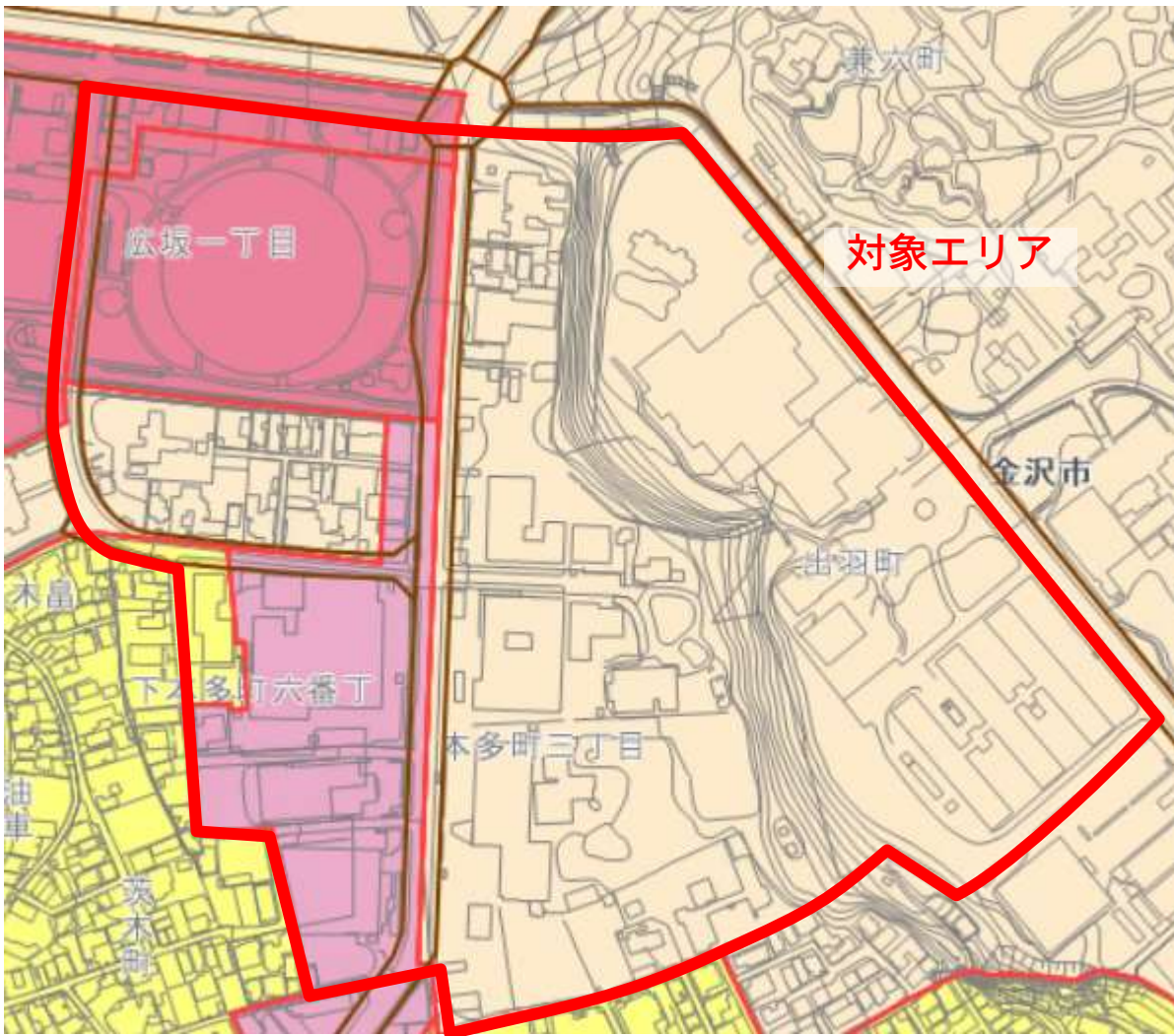
用途地域

標示色				
用途地域	商業地域	近隣商業地域	第一種住居地域	第二種住居地域
建ぺい率	80%	80%	60%	60%
容積率	300%	300%	200%	200%

建築物の用途制限

 第一種住居 と  第二種住居 では以下の建築物は建てられない

- ・ 床面積10,000㎡を越える店舗
- ・ 劇場、映画館、演芸場、観覧場、キャバレー、ダンスホール等







4. 用途・規制

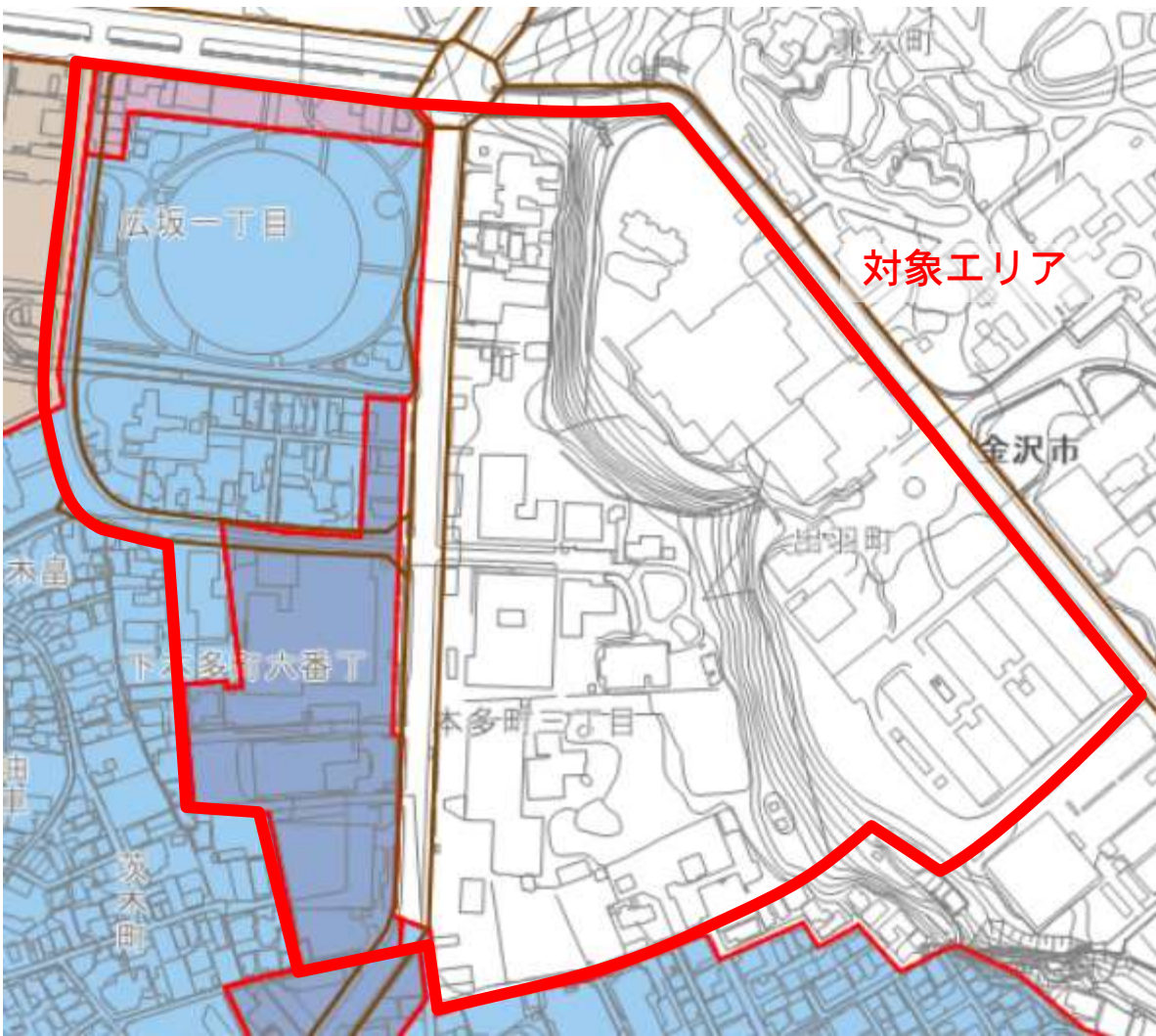
高度地区

■ 市街地の環境維持又は土地利用増進を図るため、建築物高さの最高限度又は最低限度を規制

■ 高度地区

標示色				
高度地区 (最高限度)	15m	18m	20m	31m



※対象エリアのうち、白色の区域は、風致地区において、高さ制限がある



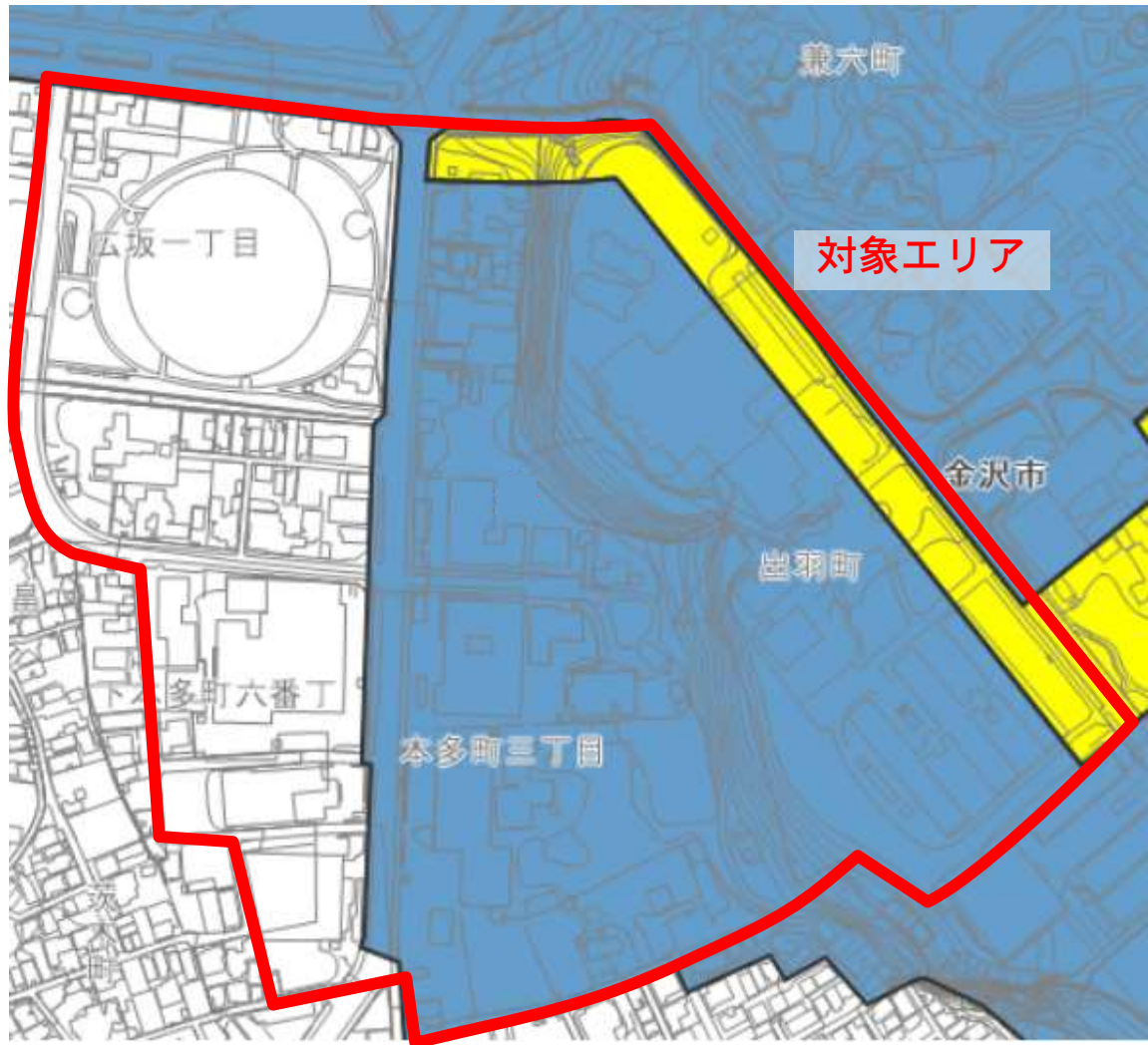
4. 用途・規制

風致地区

- 自然環境に恵まれた場所を対象に、建築物の建築、宅地造成、木竹の伐採等を規制する取組み
- 建築物及び宅地造成等に対する基準

標示色		
地区名	2種	5種
高さ	8m以下	15m以下
建ぺい率	40%以下	40%以下
道路からの後退距離	2m以上	2m以上
隣地からの後退距離	1m以上	1m以上
緑地率	30%以上	30%以上

- 斜面の造成は原則として行わず、やむを得ず行う場合は緑地率30%を確保する
- 木竹の伐採については、宅地造成等を行うための必要最小限で行う



本多の森周辺施設

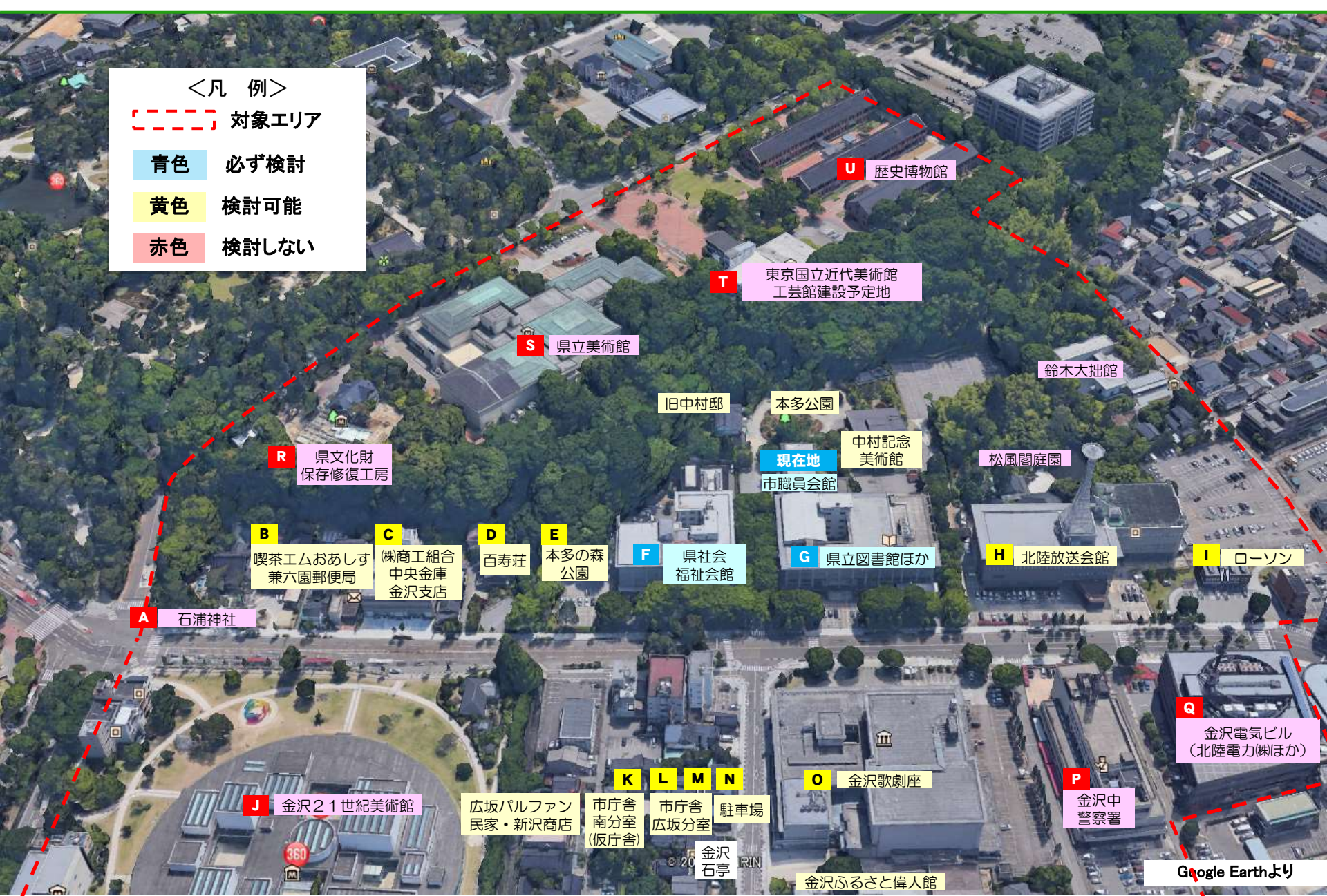
<凡 例>

 対象エリア

青色 必ず検討

黄色 検討可能

赤色 検討しない



A 石浦神社

B 喫茶エムおあしす
兼六園郵便局

C 株式会社
中央金庫
金沢支店

D 百寿荘

E 本多の森
公園

F 県社会
福祉会館

J 金沢21世紀美術館

広坂パルファン
民家・新沢商店

市庁舎
南分室
(仮庁舎)

市庁舎
広坂分室

駐車場

金沢
石亭

O 金沢歌劇座

金沢ふるさと偉人館

P 金沢中
警察署

Google Earthより

<凡 例>

 対象エリア

青色 必ず検討

黄色 検討可能

赤色 検討しない

U 歴史博物館

T 東京国立近代美術館
工芸館建設予定地

S 県立美術館

鈴木大拙館

旧中村邸

本多公園

現在地
市職員会館

中村記念
美術館

松風閣庭園

H 北陸放送会館

I ローソン

G 県立図書館ほか

Q 金沢電気ビル
(北陸電力株式会社)

街歩き・ワークショップについて

○街歩きからワークショップに向けて

〈共通事項〉

- 区域を面でとらえて、魅力的な空間を提案
- 道路、公共公益施設、既存施設 活かすも変えるも自由
- ただし「検討しない施設」はそのままにしましょう

〈考える際のポイント〉

- 今ある施設や雰囲気も意識しよう
- 「必ず検討する施設」「検討可能な施設」をどう変えるか
- 周辺施設やエリアとの関係も意識しよう

○ワークショップについて (1)



- 机の道具を使って、皆の意見を出し合おう
 - 先ずは、アイデア、数の勝負
 - 少しずつ、まとめることも考えよう
- ※時間配分も大事

○ワークショップについて (2)

提案テーマ

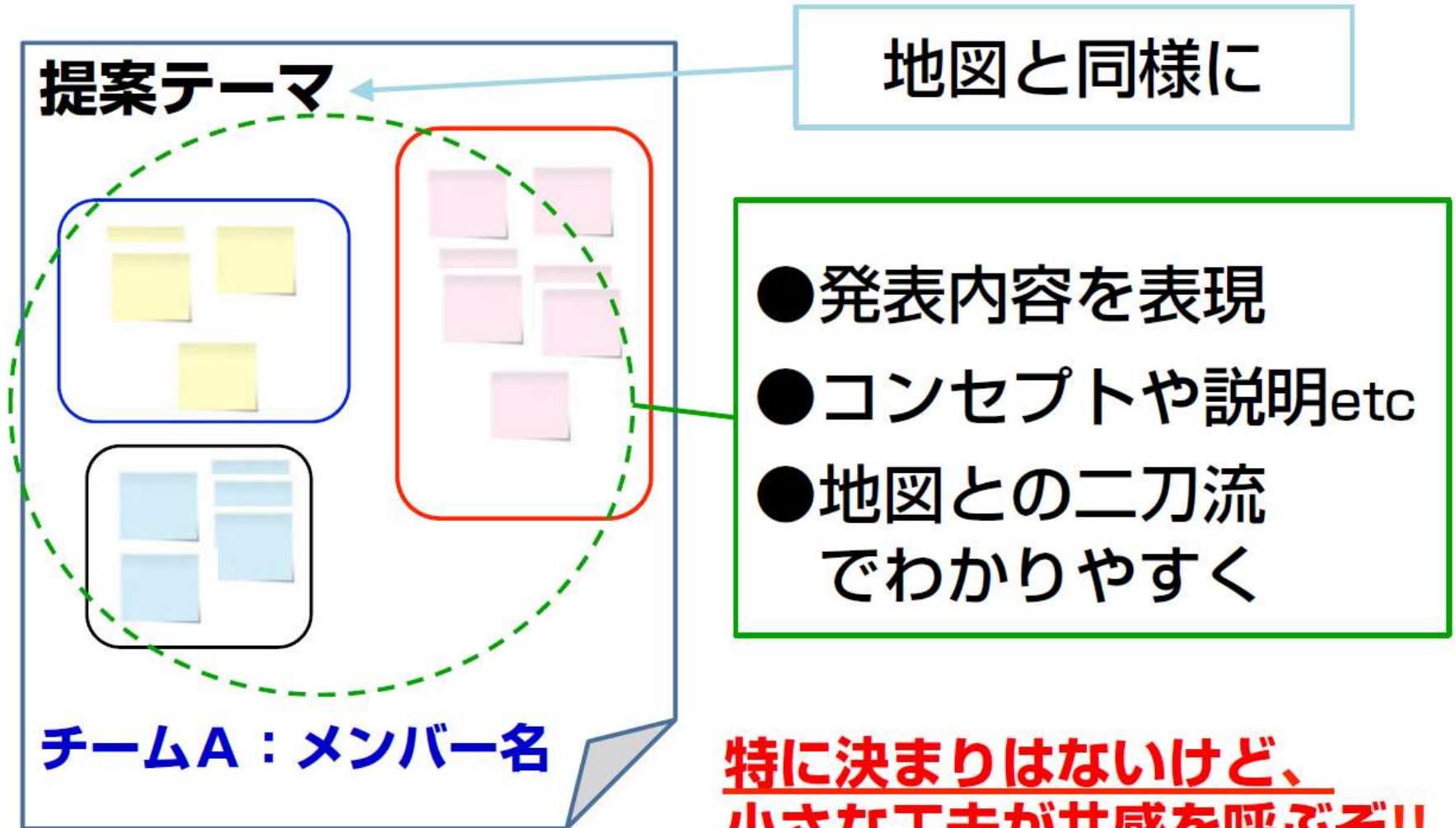
印象づけよう!!

地 図

- エリアや配置などの内容は地図に
- コンセプトや説明は模造紙でもO.K.

チームA：メンバー名

○ワークショップについて (3)



特に決まりはないけど、
小さな工夫が共感を呼ぶぞ!!

**半日の長丁場ですが
みんなで楽しみましょう**

街歩きからスタートです！

